

# さたけ散歩

第8号

## ◇次号予告◇

次回のテーマは「谷崎潤一郎と甘酒横丁 人形町」

東京都中央区日本橋浜町を特集します。



イザ、カブキザ 東銀座



歌舞伎座（東京都中央区）



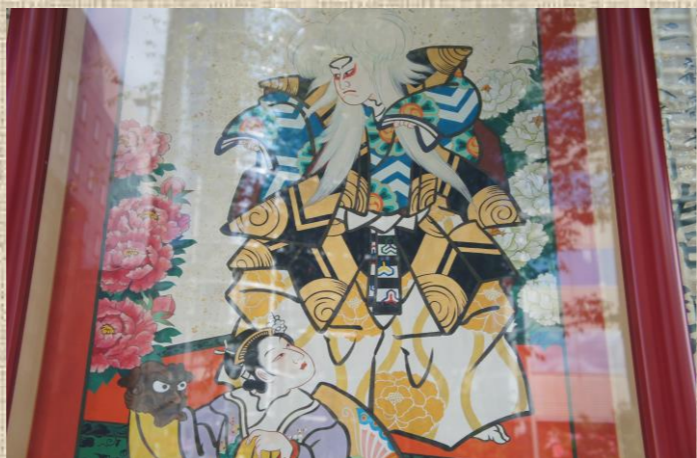
東京都中央区銀座四丁目にある歌舞伎座。明治22年、演劇改良運動を提唱したジャーナリスト・福地源一郎（ふくちげんいちろう：福地桜痴）と金融業者・千葉勝五郎の共同経営により開設されました。それまでの劇場は「新富座」や「中村座」など、地名や座元の名を冠することが通例であり、「歌舞伎座」という普通名詞を冠する名称は異例のことでした。福地は「権威ある大芝居の劇場を意味する」と説き、歌舞伎座を“固有名詞”として天下に示したとされています。



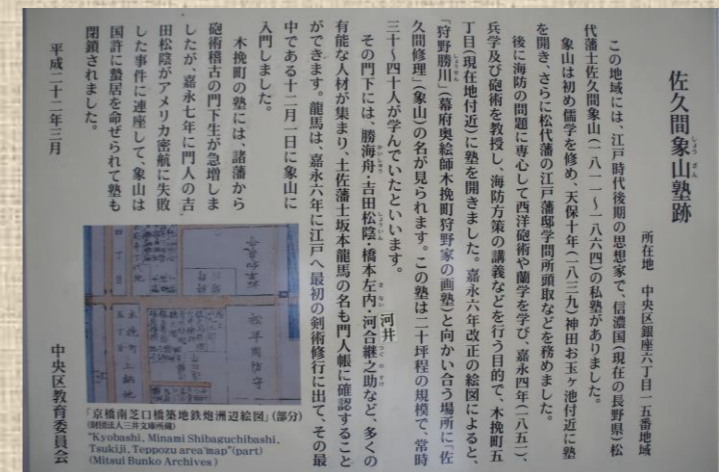
やがて九代目市川團十郎（いちかわだんじゅうろう）、五代目尾上菊五郎（おのえきくごろう）、初代市川左團次（いちかわさだんじ）といった名優たちが舞台上に立った歌舞伎座は、「團菊左（だんきくさ）時代」と称されるように、明治という時代に歌舞伎黄金時代をもたらした歌舞伎の殿堂として



関東大震災や東京大空襲等により焼失した歌舞伎座は昭和25年12月に第4期の竣工。翌月には歌舞伎などの演劇興業が再開します。さらに昭和27年には女性として初め



現在の歌舞伎座は平成25年3月27日に開場式が行われた第5期歌舞伎座。外観は和風桃山様式の低層型で、4階建て全1,964席。通常の1等席～3等席以外には桟敷席と一幕見席が配置されています。後方の高層オフィスビル「歌舞伎座タワー」の高さは145メートル、地下4階地上29階建てとなっ



象山の門下には勝海舟（かつかいしゅう）・吉田松陰（よしだしょういん）・橋本左内（はしもとさくない）・河井継之助（かわいつぎのすけ/つぐのすけ）・坂本龍馬（さかもとりょうま）な



■アクセス  
東京メトロ日比谷線東銀座駅下車すぐ



中央区銀座六丁目付近には江戸時代後期の思想家・佐久間象山（さくましょうざん）の私塾がありました



東銀座を歩いて

中央区銀座五丁目付近には江戸時代、幕府の奥絵師として画業を独占していた狩野（かの）家の画塾がありました（地図②）。狩野家は鍛冶橋・木挽町・中橋・浜町の4家がありましたが、最も栄えていたのはこの地に画塾を開いた木挽町狩野家でした。明治画壇の巨匠・狩野芳崖（かのほうがい）と橋本雅邦（はしもとがま）等を輩出しています。